⌒・・・・・・・・・・・・*⌒*

▼△　レベル４で全員避難～新たな防災気象情報　△▼

⌒・・・・・・・・・・・・*⌒*

先月触れましたとおり、防災気象情報が新しくなりました。
キーワードは「レベル」。
『レベル４で全員避難』、防災気象情報のポイントです。

近年各地で発生する、豪雨や台風による災害。命を守るために重要な情報が「防災気象情報」です。これまでの防災気象情報は、どの情報がどれくらい危険なのか分かりにくいという課題がありました。

そこで気象庁は、防災気象情報を大きく見直し、2026 年 5 月 29 日から、避難が必要な 4 つの現象に対し、防災気象情報が警戒レベルに対応した形で発表されることとなりました。

レベルは 1 から 5。
色と数字で危険度を表しています。
危険な場所から全員避難を呼びかける「レベル４ 危険警戒」が新たに設けられました。

テレビなどでは、防災気象情報がレベルの数字とともに表示されます。

警戒レベルは、災害の危険度ととるべき行動を示しています。新しい情報は警戒レベルの数字と合わせています。
レベル３ 警報（赤色）：高齢者などは避難
レベル４ 危険警報（紫色）：全員避難 ※新設
レベル５ 特別警報（黒色）：命を守る最善の行動
レベルの数字を確認することで、私たちは適切なタイミングで行動できるようになります。
レベル４までに、危険な場所から全員避難が必要です。

これらの情報は、テレビやラジオ、スマートフォンなどで確認することができます。
さらに、気象庁のウェブサイトでは、より詳しい情報が確認できます。
特に、雨による災害の危険度をリアルタイムで表示する「キキクル」を確認しましょう。
https://www.data.jma.go.jp/multi/index.html?lang=jp

情報を受けてすぐに行動するためには、普段から家族で自宅付近の危険度をハザードマップで確認し、事前に避難方法や避難経路などを決めておくことが大切です。
避難する場所は避難所だけではなく、安全な親戚や知人の家、ホテルなども活用しましょう。

新しくなった防災気象情報。大切なのは「情報を知ること」、そして「早めに行動すること」です。

以上